

# NO.1 ほめ育通信

## ほめ育ってな～に？

ほめ育とは、「ほめて育てる教育」のことで、子どもの『自尊心と自己肯定感を高くする』ものです。

これは、ただ「すごいね」「よくできたね」と言葉をかけてあげるのではなく、ほめることが『教育（成長）』につながるかどうか大きなポイントになります。

教育をする上では「躰（しつけ）」も大切です。ほめるだけではなく、もちろん叱ることもあります。

良い所はほめ、悪い所は基準をもってしかる。そうすることで、自然と良い行動が増え、気になる行動が徐々に減っていきます。

宮の杜神明こども園では【ほめ育現場】をスローガンに『しかって正すのではなく、ほめて導く保育』の実践に取り組んでいます。

### 才能開花の法則

1. できることは面白い
2. 面白いから練習する
3. 練習すると上手になる
4. 上手になると大好きになる
5. そして次の段階に行きたくなる

## 感謝とおねがい

ありがとうの木に保護者の方からもメッセージを頂き、とても嬉しかったです。園での取り組みへご協力いただきありがとうございます。

保護者からのメッセージを読み、子どもへ「お家でもお手伝いがんばってるんだね。すごいね！」ってほめてあげると、子どもも自慢げに嬉しそうにしていました。

園の玄関に花びらが置いてあります。

保護者の皆さんも、ぜひ！こどもの成長をたくさんご紹介してください😊

## 5月の「ありがとう」の木



## 子どもの特性ってな～に？

ヨコミネ式教育法には

『4つのスイッチ』『才能開花の法則』という、子どもの特性を上手にとらえたものがあります。この2つに当てはめて子どもと向き合うと、子どもへの接し方が変わってきますので、ぜひ参考に見てください。

### 4つのスイッチ

1. 子供は競争したがる
2. 子供は真似をしたがる
3. 子供はちょっとだけ難しいことをしたがる
4. 子供は認められたがる

